

井上家住宅



指定区分	国指定重要文化財(建造物)
読みかた	いのうけじゅうたく
所在地	倉敷市本町
指定年月日	平成14年5月23日
解説	井上家住宅は、倉敷川畔伝統的建造物群保存地区(倉敷美観地区)の本町通りに面して建つ。主屋は通りに面した表屋部分と、背後の角屋[つのや]からなる居室部とそれに接続する座敷部からなる。建設年代は18世紀初頭ごろと伝えられる。大型で上質なつくりで、保存地区内に残る最古の町家建築である。井上家は、江戸時代には「古禄[ころく]」と呼ばれ、村役人・地主として村政を主導した旧家のひとつである。
アクセス方法	JR倉敷駅から徒歩約15分
公開状況	現在解体修理中。非公開。
設備	
備考	倉敷美観地区にある名所の一つとして知られています。